

IoT を活用した ビジネスコンテスト WINK2026

The Workshop contest of IoT For Next innovation in Kansai

募集要項

主催：組込みシステム産業振興機構

2026 年 6 月



<https://www.kansai-kumikomi.net/wink2026/>

1. 開催目的

WINKは、関西発のIoTを活用した新しいサービスの創出を目指したビジネスコンテストです。産学官が協創し、技術と技術、人と人をつなぎオープンイノベーションにより社会課題の解決や新たな価値の創出に貢献して参ります。なお、WINK2026では、以下の2コースをご用意しております。

(1) ビジネス実装コース

関西発のIoTを活用した新たなサービスの創出を目指し、社会課題や市場ニーズに応えるビジネスの実装に挑むチームの支援を目的としています。

(2) スキル向上コース

ビジネスプラン作成を通じて、社会に新たな価値を提案し、組み込みシステム産業を牽引する人材の育成を目的としています。

次のような力を発揮できる人材の育成を目指します。

職種	目指すべき人物像
営業担当者	顧客の潜在課題を見出し、自社の技術や強みを活かして、本質的な価値を提案できる人材技術者
技術者	技術だけでなく、その先の価値も見据え、広い視野で全体最適を提案できる人材
研究者	社会の変化や未来のニーズを見据え、自ら問いを立てて研究テーマを創出できる人材

2. 募集テーマ

WINK2026では、SDGs(社会課題)や「グラングリーン大阪」を始めとした関西のビックプロジェクトを踏まえ、以下の4つのテーマを設定し、世の中に広く展開が可能な新規性・独自性に優れた『関西発の世界に通用するIoTを活用した新しいサービス』のビジネス企画を募集します。

テーマ	分野・業界(例)
ウェルネス・ヘルスケア	医療福祉/健康 等
エンターテイメント	音楽映像/スポーツ/eスポーツ 等
観光・インバウンド・地域活性化	旅行/祭り/地域振興/産業支援(農業畜産など) 等
未来に繋がるまちづくり	都市基盤/エネルギー/モビリティ/防災 等

3. 応募対象

以下の3つの要件を満たしているビジネス企画を対象とします。

- ・ IoTの要素をベースとすること。(図1参照)
- ・ 製品化・サービス化されておらず、WINK2026を通じて新たな価値を創造すること。(図2参照)
- ・ オリジナルのアイデアであること。

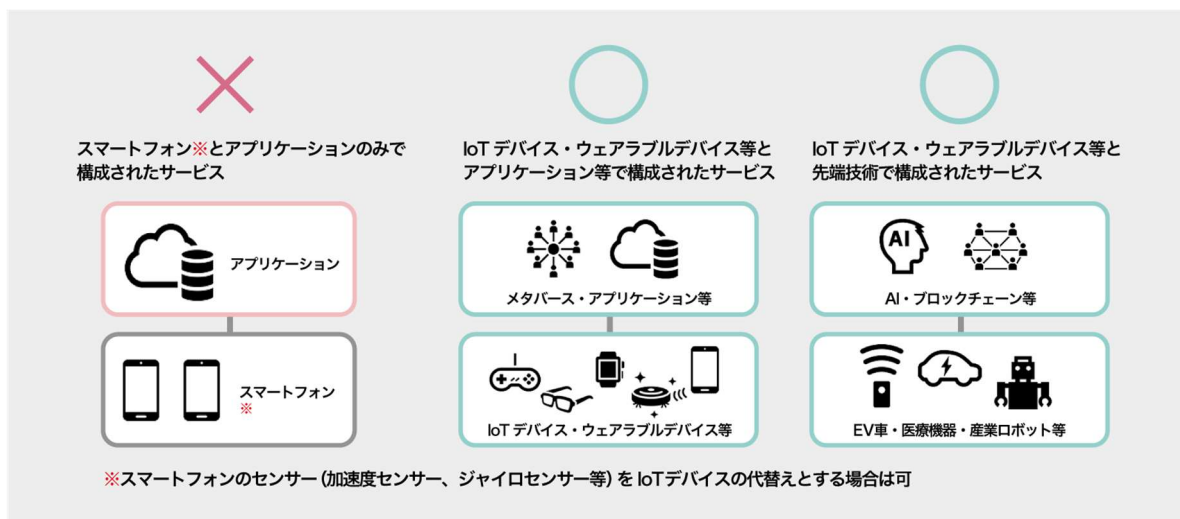


図1. IoT要素の判断基準

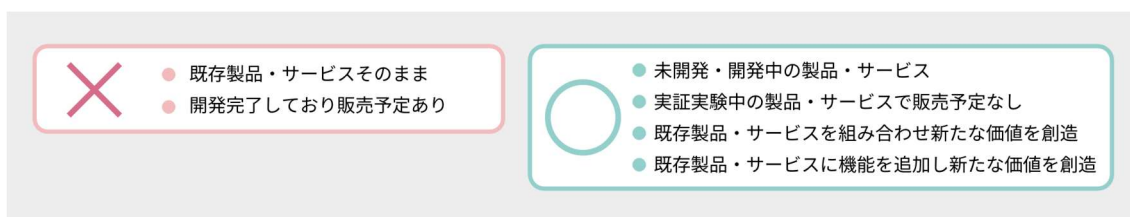


図2. 製品・サービス化の判断基準

不明な点は、事務局(esip_kikaku@kansai-kumikomi.net)までお問い合わせください。

4. 応募資格

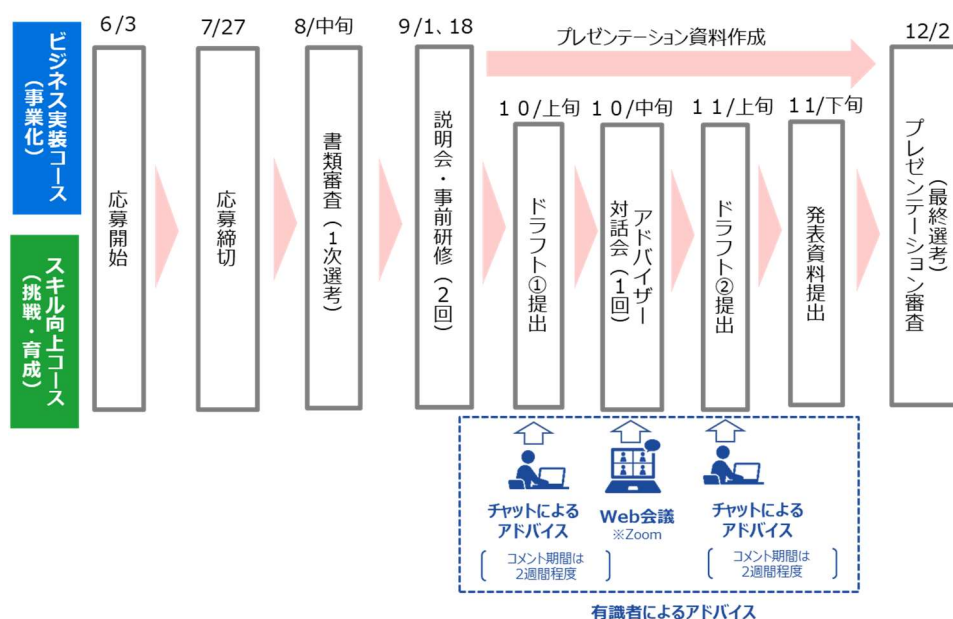
(1) ビジネス実装コース

- ・ IoTを活用した新たなビジネスを創出する意欲がある法人・団体・個人。(18歳以上)
- ・ 2名以上のチームであること

(2) スキル向上コース

- ・ 社会に新たな価値を生み出す視点やスキルを身につけたい法人・団体・個人。(18歳以上)
- ・ 2名以上のチームであること。

5. コンテストの流れ



(1) 応募

※ 6. 応募要領を参照ください。

(2) 書類審査(1次選考)

応募チームの中からプレゼンテーション審査に進んでいただくチーム(各コース4チーム程度)を選出します。

※ 事前に許諾いただいたチームには、1次選考の結果により事務局から他チームとの連携等をご提案させていただく場合があります。

(3) 説明会・事前研修

1次選考を通過したチームは、「システム×デザイン思考」によるワークショップにて、応募いただいたビジネス企画をブラッシュアップいただきます。

【日時】2026年9月1日(火)、18日(金)10:00~17:30 全2回

1日目は集合形式、2日目はオンライン

※ 詳細は、8. (3) 1次選考通過チーム特典を参照ください。

(4) プレゼンテーション資料作成

チャット、およびオンラインによるアドバイザー対話会にて、各チームのビジネス企画に対して、産学官の有識者がアドバイスをを行います。なお、アドバイスを行うため、ドラフト(下書き)を含め、プレゼンテーション資料を3回提出いただきます。

ドラフト①提出	2026年10月上旬 ※チャットによるアドバイス
アドバイザー対話会	2026年10月中旬 ※Web会議によるアドバイス
ドラフト②提出	2026年11月上旬 ※チャットによるアドバイス
発表資料提出	2026年11月下旬

(5) **公開プレゼンテーション審査(最終選考)**

各チームのプレゼンテーション(9分/チーム)に基づき審査し各賞の表彰を行います。

【日時】2026年12月2日(水) 14:30~18:00

【場所】NTT西日本 QUINTBRIDGE

〒534-0024 大阪府大阪市都島区東野田町4丁目15番82号

※発表者は会場参加、聴講者は会場とオンライン配信のハイブリット開催

6. **応募要領**

(1) **応募期間**

- ・ 2026年6月3日(水)~2026年7月27日(月)17:00 必着

(2) **応募方法**

- ・ 募集サイト(<https://www.kansai-kumikomi.net/wink2026/>)の応募フォームに必要項目を入力のうち、登録ください。
- ・ 応募フォーム入力後、事務局より所定のチーム概要とアイデアシートをメールにて送付いたしますので、シートの各項目を記入のうち、2026年7月27日(月)17:00までにメールにて提出ください。
- ・ 応募フォーム登録後、2営業日経っても連絡メールが無い場合、大変お手数をおかけしますが、事務局(esip_kikaku@kansai-kumikomi.net)までご連絡いただけますようお願いいたします。

(3) **留意事項**

- ・ 事前研修(9月1日、9月18日)の日程を予め確保の上、ご応募ください。
- ・ 事前研修や最終選考会で写真・動画撮影を行います。撮影した写真・動画は、ホームページ、SNS、チラシ等の広報に使用することがあります。掲載に問題がある場合は、事前に事務局までお知らせください。
- ・ 受賞した場合、当機構のホームページに写真と受賞コメントの掲載させていただきます。
- ・ 反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係がないこと。

7. 審査方法

(1) ビジネス実装コース

① 審査の視点

アイデアシート(1次選考)、プレゼンテーション(最終審査)に基づき、課題の発見から価値提案、実装、事業デザインに至るまで、**現実の市場を意識した構想力と実行力を評価します。**

なお、フィールド検証もしくはデモ機検証に取り組んだチームは、効果や難易度に応じて加点評価があります。(最終選考のみ)

② 評価ポイント

審査項目	視点
問題提起・目的定義	社会・産業等に関わる課題を具体的に捉え、目的が明確に定義しているか
価値提案	顧客や市場にとっての具体的な価値が提案されているか
アイデア創出	実現可能性のある独創的なビジネスアイデアが示されているか
実現方法	サービスを成立させるための技術・仕組みが適切かつ現実的に設計されているか
事業デザイン	マーケット規模、市場投入計画、展開戦略が具体的かつ実行可能な形で示されており、収益化の可能性が認められるか

(2) スキル向上コース

① 審査の視点

アイデアシート(1次選考)、プレゼンテーション(最終審査)に基づき、事業デザインの完成度に加え、**課題へのユニークな着眼点や工夫のプロセス、チームとしての成長過程も重視して評価します。**

なお、フィールド検証もしくはデモ機検証に取り組んだチームは、効果や難易度に応じて加点評価があります。(最終選考のみ)

② 評価ポイント

審査項目	視点
問題提起・目的定義	社会・産業等に関わる課題を独自の視点で捉え、明確に定義しているか
価値提案	提案が課題に対して適切な価値を持ち、目的との一貫性がある内容となっているか
アイデア創出	実現性を踏まえたうえで、創造性や工夫が感じられ、新たな発想として整理されているか
実現方法	アイデアを実現するための技術や仕組みが具体的に設計されているか
事業デザイン	アイデアが解決する課題の市場規模と成長性、技術的な実現可能性と市場進出戦略が明確かを評価

8. 特典・各賞

(1) ビジネス実装コース

① 特典

○ コース最優秀賞

総合的にビジネス化の実現性が高いチームを表彰

【賞金】60 万円を支給

○ 技術賞

アイデアの実現に向けて高い技術力を示したチームを表彰

【賞金】30 万円を支給

② 特典以外の参加メリット(1 次選考通過チーム)

<認知度向上>

- ・ 公開プレゼンテーション(最終審査)に参加いただき、事業 PR いただけます。
- ・ コンテスト終了後にもご要望に応じ事務局にてプロモーション支援を実施します。

<ビジネス企画ブラッシュアップ>

- ・ 事前研修や有識者からの個別アドバイスによりアイデアのブラッシュアップにつなげていただけます。
- ・ コンテスト終了後にもご要望に応じ組込みシステム産業振興機構会員企業からの個別アドバイスを実施します。

<人脈形成>

- ・ チーム間の情報交換および審査員・アドバイザー等との人脈形成の場として、公開プレゼンテーション終了後(当日)の情報交換会(無料)に参加いただけます。
- ・ コンテスト終了後にもご要望に応じて組込みシステム産業振興機構会員企業とのマッチング支援を実施します。

<その他>

- ・ ご要望に応じて補助金や助成金に係る情報提供および支援を実施します。

(2) スキル向上コース

① 特典

○ コース最優秀賞

総合的にビジネス化の期待が高いチームを表彰

【賞金】10 万円を支給

○ 飛躍賞

WINK を通じて最も成長したチームを表彰

【賞金】5 万円を支給

② 特典以外の参加メリット(1次選考通過チーム)

<実践的なスキルが身につく>

- ・ **新たな価値を生み出す方法を習得**
実践型ワークショップを通じて、新たな価値を創造するための方法論「システム×デザイン思考」を学びます。課題を見つけ、解決に導く思考プロセスを体験しながら、アイデアの発想だけでなく、その実現のためのプロセスを習得できます。
- ・ **ビジネスとしてアイデアを形にする力を養う**
自分のアイデアを市場の大きさや競争環境、お金の流れなど、実際のビジネス視点で練り上げます。産学官の有識者のサポートのもと、リアルなビジネスの作り方を学び、実践的なスキルを身につけることができます。

<組織の枠を超えた出会いとつながり>

- ・ **異なる業界・企業との協働**
他企業や他団体とチームを組む機会があり、多様な視点やアイデアに触れられます。普段の業務では得られない視点を知ること、新しい発想のヒントを得ることができます。
- ・ **業界を超えたネットワークづくり**
事前研修や情報交換会(無料)では、さまざまな業界・職種の人と話すことができ、視野を広げるとともに、将来に活かせる人脈づくりのチャンスとなります。

(3)1 次選考通過チーム特典(両コース共通)

- 慶應義塾大学大学院「システム×デザイン思考」研修

【概要】

“システム×デザイン”思考は、あらゆる物事をシステムとして捉え全体俯瞰で考える「システム思考」と、創造的に考える「デザイン思考」を掛け合わせることによって、イノベーション創出を促すための慶應 SDM 独自の手法です。

【講師】

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

准教授 五百木 誠氏、特任助教 中田 実紀子氏、特任助教 真鍋 薫子氏

※講師プロフィール等詳細は、

応募サイト(<https://www.kansai-kumikomi.net/wink2026/>)を参照ください。

【日時】 1日目 2026年9月1日(火)10:00~17:30

2日目 2026年9月18日(金)10:00~17:30

【開催方式】 1日目:集合(大阪産業創造館)

2日目:オンライン(Zoom、Miro オンラインホワイトボード)

※1日目の参加に必要な交通費については1チームあたり最大10万円補助いたします。

9. お問い合わせ先(事務局)

WINK2026 実行委員会 事務局 組込みシステム産業振興機構

E-mail : esip_kikaku@kansai-kumikomi.net